

山陽小野田市立竜王中学校 学校だより

礼 節 和 親

令和8年度 No11 令和8年10月9日 発行

いゅうみんネット学校教育目標

誇りと志をもち、自ら学び考動し、
たくましく生き抜く児童生徒の育成



[https:// sites.google.com/edu.cty-so.jp/ryuohjhs](https://sites.google.com/edu.cty-so.jp/ryuohjhs)

☎ 88-0198



学級合唱練習スタート！

各学級では、文化祭に向けた合唱練習がいよいよ始まりました。各教室やアリーナ、音楽室からは、まだ不揃いながらも一生懸命に声を重ねる姿が伝わってきます。曲の世界観をどう表現するか、息の合わせ方やハーモニーの作り方など、どの学級も工夫を重ねながら練習に励んでいます。

これから本番までの期間、歌声が少しずつ変化し、仲間とともに一つの作品をつくり上げていく過程は、子どもたちにとって大きな成長の機会となります。文化祭当日、どの学級も自分たちらしい合唱を披露してくれることでしょう。ご期待ください。



地域での清掃活動

地域の清掃活動に、本校の中学生が参加しました。朝早くから集まり、落ち葉や刈草集めなどに汗を流す姿が見られました。地域の方々からは「中学生が来てくれると本当に助かる」「若い力で作業がはかどった」と感謝の声が寄せられました。地域の一員として活動する姿は頼もしく、まさに大きな戦力となっています。



交流を深めた「小中高大連携かるた大会」

本校1年生と赤崎小学校と本山小学校の6年生、松原分校、小野田高校かるた部、山口東京理科大学かるた部が集まり、かるた大会を開催しました。4校種連携で開催する恒例の行事となっています。

今回の進行も、竜王中学校1年生の実行委員が行いました。小野田高校かるた部による講話と競技かるたのデモンストレーションから始まり、小学生対中学生の対戦、4連勝した児童生徒の高校生大学生への挑戦、小学生中学生が4人グループになり高校生大学生を倒そうと頑張ったチーム戦など、盛りだくさんの内容でした。小中高大の異校種の児童、生徒、大学生が混ざって対戦しあい、交流を深めることができました。

この取組をととして山陽小野田市の伝統文化である「かるた」を好きになる子どもが増え、継承してくれることを期待しています。



★少し緊張しながらも、
しっかり進行できました！



★さまざまな対戦が
繰り広げられました！



家庭教育支援チーム活動スタート！

9月29日（火）、前期末保護者懇談会2日目、パソコンルームで、竜王中学校区家庭教育支援チームによるりゅうみん交流会が開催されました。家庭教育支援チームは、保護者同士のつながりの形成を図ること、子育てについての悩みを解決できる機関の情報提供により孤立化を防ぐこと等を活動目的とされています。文化祭当日も交流会を開催されます。



★親子それぞれに、学校生活で気になることをアンケート！

★チラシを配付し周知を！